

屢 = 屢

臨

斷 = 斷

事

斷 = 斷

事に臨んで屢断す
 大事にのぞんでよく決断する。
 (禮記より)

隸書
 後漢時代の石門頌・之瑛碑・礼器碑
 史晨碑・西狭頌・曹全碑・張遷碑
 などとを参考にしている。
 横画の収筆に波磔を備えたものを特に、
 八分という。起筆は藏鋒、字型は方形、反
 扁平に、左右対称に、ゆとり重厚に書く

而